

梅ヶ谷環境保全会

市町村名 静岡市清水区

地域	梅ヶ谷集落一円		代表者名	藤牧善美	活動期間	平成20～24年度	
協定面積 (ha)	水田		対象面積 (ha)	水田		対象資源	数量
	畑	33.50		畑	33.50	農用地	33.50ha
	草地			草地		開水路	
	計	33.50		計	33.50	パイプライン	
主要作物	みかん		参加団体	農業者 梅ヶ谷自治会 梅ヶ谷ふれあいの里		ため池	
構成員	農業者	非農業者	計			農道	7.5km
人数	110	2	112			事業費(年)	938,000
主な活動内容	<p>(基礎部分)</p> <ul style="list-style-type: none"> 遊休農用地等の発生状況の把握 施設の点検 共同作業計画の策定 草刈り 他 		<p>(農地・水向上)</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の機能診断 診断結果の記録管理 年度活動計画の策定 きめ細やかな雑草対策 他 		<p>(農村環境向上)</p> <ul style="list-style-type: none"> 景観形成、生活環境保全計画の策定 学校教育等との連携 農業用水の地域用水としての利用管理 景観形成のための施設への植栽等 施設等の定期的な巡回点検清掃 		
地域の概要	<p>当地域は、30数年前から北部は農家中心に、南部は非農家の住宅地に区分されている。 農業は柑橘が主体で、県下有数の急傾斜地で栽培され、農道のない飛び地から耕作放棄地が拡大している。</p>						
目指すべき方向	<p>農業者の高齢化、耕作者の減少により耕作放棄地が拡大している問題について、この活動により、非農家にも現状を理解して頂き、農道の草刈や清掃、遊休農地の発生防止に取り組んでいく。</p>		<p>農道の草刈、枝払い</p>				
活動の感想	<p>地域のイベントなどにより、農業に関心を示す非農家も増え、農家と非農家による遊休農地を管理する気運が見られる。 また、学校教育との連携で小学生との交流も増加した。 自治会花の会で農道沿いへ花を植えるようになった。</p>						
課題	<p>耕作放棄地の減少に努めているが、猪、猿、ヒヨドリ、カラスなどの鳥獣害による被害が急増している。 これらの被害により、さらに耕作放棄地が拡大しそうなので対策を講じたい。</p>		<p>学校教育との連携「昔の農具の学習」</p>				
抱負・コメント	<p>学校教育との連携では、梅の実の採取だけでなく、日常の作業も共に行って農業への関心を更にもたせたい。 また、非農家、特に定年退職者との交流を深め、この活動を推進したい。</p>						
			<p>学校教育との連携「梅の実採取」</p>				